

松本市地域づくり推進交付金実績報告書(本郷)

(申請者)松本市本郷地区町会連合会

1 交付決定額	I	金 800,000円
---------	---	------------

2 本年度実績の報告

① 本年度の交付金事業の報告

① 事業名: 大音寺山みんなの里山づくり実践事業			
実施主体	NPO法人 浅間温泉木の絆会		
実施日(期間)	令和5年4月1日～令和6年3月31日		
実施場所	本郷地区大音寺山		
事業概要	1 大音寺山の各遊歩道の整備 2 子どもから大人まで自然散策等親子で楽しめる場所を提供するため、遊歩道に擬木を設置して歩きやすい遊歩道に整備する。 3 遊歩道の雑木伐採や草刈り等定期的に環境整備を行う。		
地域づくりの成果・効果	子どもから大人まで四季折々の花木が楽しめる場所であり、地域住民の散歩コースとして人気がある。環境整備、擬木の設置を行うことで、安全性が確保されている。		
課題	1 登山者の増加に伴う遊歩道損傷の加速と安全性の確保 2 公衆トイレの要望・駐車場の舗装対応 3 資金不足のため予算の確保		
決算額	a+b+c	財源内訳	
	490,715円	a 150,000円	b 円

a : 本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b : 前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c : この事業に充当したその他の財源の額

② 事業名: 本郷地区有害鳥獣埋却事業			
実施主体	本郷地区有害鳥獣対策防護柵管理委員会		
実施日(期間)	令和5年4月1日～令和6年3月31日		
実施場所	本郷地区		
事業概要	本郷地区有害鳥獣対策防護柵管理委員会は、地元町会長及び農家組合等の地区住民で6支部から構成されており、有害鳥獣の駆除、防護柵の維持管理を実施している。駆除した有害鳥獣の埋葬用穴の掘削覆土事業は、農業生産振興補助金を活用し、駆除の追い出し、防護柵補修の参加者の保険料等諸経費に、党交付金を活用するもの。		
地域づくりの成果・効果	地域住民が安全・安心して生活ができるように、重要で必要な事業。耕作物の被害等が多く、地区住民から今後の継続を強く要望されている		
課題	防護柵の維持管理や災害・松枯れ倒木の撤去に関して高齢化による人手不足 補修資材経費の資金不足		

決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	454,408円	100,000円	円	354,408円

③ 事業名：本郷遺族会事業				
実 施 主 体	松本市遺族会本郷支部			
実施日(期間)	令和5年4月1日～令和6年3月31日			
実 施 場 所	本郷地区			
事 業 概 要	世界恒久平和の実現に向けて、戦争の犠牲になられた多くの方々を慰霊するとともに、本郷地区内の慰霊碑等周辺の清掃や環境整備を実施し、環境美化に努めるもの。			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	戦争の悲惨さ、平和の尊さを若い世代に語り継ぎ、また、写真展を継続して開催し、平和な世界の実現に寄与している。			
課 題	会員の高齢化、作業参加者の減少			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	23,000円	20,000円	円	3,000円

④ 事業名：浅間温泉ほたるの里環境整備事業				
実 施 主 体	浅間温泉ホテルの里づくりの会			
実施日(期間)	令和5年4月1日～令和6年3月31日			
実 施 場 所	本郷地区			
事 業 概 要	1 浅間温泉ホテルの里へのヘッドライトの光や夜間等の光遮断のための垣根づくり(植樹) 2 環境整備 (1) 水路の補修 (2) 土手斜面の補修 (3) 加工工事 3 各水路へのホテルの幼虫の飼料散布 4 飼料(カワニナ)飼育のため果物・野菜の散布作業 5 見学通路の杭打ち・ロープ張り			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	地域の皆さんや観光客も訪れる観光スポットで、ホテルの飛翔の観測数は、年々増加している。飛翔観察会として地区の恒例行事となっており、観光客や市内の親子が訪れるなど地域の発展に貢献することができている。			
課 題	ホテルの里づくりを始めて23年。水路の補修整備が課題。全面改修が必要となっている。回収費用は高額で、資金確保が最重要課題。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	172,630円	150,000円	円	22,630円

⑤ 事業名：本郷地区文化財研究事業				
実施主体	本郷歴史研究会			
実施日(期間)	令和5年4月1日～令和6年3月31日			
実施場所	本郷地区			
事業概要	本郷地区内にある歴史的価値のある文化財を後世に残すため、文化財の調査研究実施し、資料にまとめる。			
地域づくりの成果・効果	本郷地区内にある文化財の価値やその経過を知ってもらうことで、後世に残し、文化財保存に対する意識の向上を図られた。他地区へ視察研修を行い、見聞を深めることができた。			
課題	他地域へ出向き研修を実施するなど活動したいが、その費用確保が課題。そのため遠方への研修が難しい。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	89,430円	70,000円	円	19,430円

⑥ 事業名：高齢者親睦事業				
実施主体	本郷松寿連合会			
実施日(期間)	令和5年4月1日～令和6年3月31日			
実施場所	本郷地区			
事業概要	高齢者の親睦を深めることで、福祉の増進と健康寿命の延伸を図る。地域住民とのつながりを保つことで、地域へ貢献できる活動・取り組みを増やす。			
地域づくりの成果・効果	高齢者尾健康づくりに対する意識向上を図るとともに、高齢者がお互いに交流し親睦を図ることで、地域での活動の場を拡大することができた。			
課題	会員の高齢化、会員の減少			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	59,590円	30,000円	円	29,590円

⑦ 事業名：ボランティア活動事業			
実施主体	本郷地区ボランティア協議会「ささえあいの会」		
実施日(期間)	令和5年4月1日～令和6年3月31日		
実施場所	本郷地区		
事業概要	本郷地区内の住民を対象に福祉及び健康に対する意識を高める講座等を開催する。講座や研修等を行うことで知識・意識向上を図る。		

地域づくりの成果・効果	訪問診療における在宅医療について学び、ボランティアとして活動するため知識を深めることができた。また、地域や町会での活動の中で講演内容を発表し、交流やお互いのささえあいの活動へ反映させるため意見交換ができた。			
課題	新たな会員の確保・組織強化			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	118,549円	50,000円	円	68,549円

決算額(計) (①+②+③)	A+B+C	財源内訳		
		A	B	C
	1,408,322円	570,000円	円	838,322円

A：各事業のaの合計額

B：各事業のbの合計額

C：各事業のcの合計額

(2) 本年度の積立実績の報告

事業名:本郷地区松本市合併50周年記念事業						
積立目的	本郷地区が松本市に合併し50年を迎えることを記念し、事業を行うもの。					
積立期間	平成27年度から 令和5年度まで (本年度 5年目)					
積立ての目標金額	940,000円					
積立実績	区分	積立額	積立事業への積立金充当額	差引累計		
	前年度までの積立経過	1年目	150,000円	円	150,000円	
		2年目	50,000円	円	50,000円	
		3年目	50,000円	円	50,000円	
		4年目	230,000円	円	230,000円	
		5年目	230,000円	円	230,000円	
	本年度の積立実績	D	230,000円	E	円	F
合計額		940,000円				
本年度積立金を充当して実施した事業の概要						
実施主体						
実施日(期間)						
実施場所						
事業概要	本郷地区が松本市と合併し、50年を迎える令和6年5月に記念式典を実施し、記念誌を発行する。					
地域づくりの成果・効果						

決 算 額	E+G	財 源 内 訳	
		E	G
充当後の積立事業取扱方針			
積立継続( 年度まで)・廃止			
廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法			

E：充当した積立金の額

G：その他の財源の額

※ 事業が2以上ある場合は、枠を増やして記載すること。

(3) 本年度の交付金のうち、翌年度に繰り越す金額の報告

I-A-D	金	円
-------	---	---

[参考]繰越上限額=I×2/10

### 3 添付書類

- (1) 事業実施が確認できる資料(チラシ・パンフレット、写真、新聞記事等)
- (2) 積立をおこなった場合は、松本市地域づくり推進交付金積立承認通知書の写し